



YMCA News

12

2022年12月1日発行
1952年5月13日発刊
毎月1日（月刊定価1部60円）
（購読料はYMCA会費に含まれています）
公益財団法人名古屋 YMCA
〒464-0848
名古屋市千種区春岡1丁目2番7号
TEL052-757-3331 FAX052-757-3332
●発行人 中村 隆
●編集人 坂本清則

クリスマスメッセージ 「みんなでうれしくお祝いする日」

日本基督教団 東海教会 牧師 和田 芳子

見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、
「神は我々と共におられる」という意味である。」 マタイによる福音書1章23節

ヨセフと、マリアと、羊飼いに現れた主の天使は忙しい。でも天使を遣わした神さまはもっと忙しい。それは、いつでも、どこでも、わたしたちと共におられるからです。

主の天使はナザレに住むヨセフの夢に現れて、婚約中のマリアに男の子が生まれることを告げ、その子に「イエス」という名前を付けなさい、と伝えます。そして生まれて来た子どもはインマヌエル、「神は我々と共におられる」と呼ばれる方であることを伝えるのです。天使は、マリアにも会いに行き、「おめでとう、恵まれた方、主があなたと共におられる」と告げます。そしてイエスと名付ける男の子が生まれることを伝えるのです。

このように、イエスさまがお生まれになるということは、「神さまがわたしたちと共に、わたしたち一人一人と共におられる」ということです。それは、主の天使が羊飼いに現れたことにもあらわされています。羊飼いは、羊のえさとなる草がたくさん生えているところに羊を連れて行きます。そうやっていろんなところに移っていく羊飼いを、主の天使は見失うことなく、声をかけます。それも夜です。普通は人が寝ている時ですが、羊飼いたちはオオカミや、獣から羊たちを守るために起きていました。主の天使は羊飼いたちに「救い主がお生まれになった」と伝えます。その救い主は、ヨセフ、マリアに知らされた子どもですか

らインマヌエル、「神は我々と共におられる」と呼ばれる方です。このように神さまは、昼でも夜でも、いつでも、どこにいても「我々と共におられる」方なのです。夜のような、私たちが気づかなそうなときも、声をかけて、光で照らして、気づかせてくださいます。

そしてイエスさまは、赤ちゃんとして私たちのところへ来てくださいました。それは、私たちと同じ人としての人生を、生まれた時からすべてたどるためです。友達と遊んだこともケンカしたことも、お父さん、お母さんに怒られることも、友人と一緒に語ることも。貧しい人、病気の人、仲間外れの人の友となり、その苦しみを共に苦しめました。十字架につけられるという、体の痛み、心の辛さを体験し、それまで一緒にいた弟子たちが去っていく孤独を味わいました。ですから私たちが、辛いことや悲しいことに出会ったとき「だれもわたしのことなんかわかってくれない」と言わせません。心が夜のような暗闇になっても、光をもたらしてくださるのです。人のすべてをご存じの方が、必ず共にいてくださいます。

クリスマス、イエスさまのお誕生は、神さまが「必ず一緒にいる、だから安心してあなたらしく生きなさい」と呼びかけて下さる、うれしい日なのです。このうれしさをみんなで分かち合い、一緒にお祝いしましょう。



クリスマスキャロル 2022 in タワーズガーデン

日時：12月17日（土）17：00～17：30
場所：名古屋駅 JR セントラルタワーズ・ガーデン
内容：①サンタの聖歌隊によるクリスマスキャロル
②声楽家 山田 正丈さんの独唱
③電子オルガン奏者 安井 正規さんの演奏

皆さん
どうぞ聞きに
来てください！

さあ、クリスマスは献金だ！

今年のクリスマス献金をお願いするにあたり、名古屋YMCAの若いスタッフが、活動に参加している子どもたち向けにすてきなアイデアを出してくれました。献金を入れる封筒に描かれているクリスマスツリーに飾りを描いたり色を塗ったりしてもらい、集まったクリスマスツリーの絵でコースターを作り、皆さまに購入していただいて来年のクリスマス献金の一部にしていこうということです。

献金が新しいことを生み出し、つながり、広がっていきます。

約2000年前に生まれた神の子イエスさまが神さまの愛を運んで下さり、それが引き継がれ広がっていることが、名古屋YMCAのクリスマス献金に込められています。皆様からの献金は

- ①子どもたちと活動するユースボランティアリーダーの育成のために
- ②すべての子どもたちが楽しいキャンプに行けるように(学童キャンプ支援)
- ③留学生の生活を支えるために
- ④その他必要な支援のために

使われます。子ども、若者の未来に向けて、一緒に神さまの愛を運びましょう。よろしくお願いいたします。

(クリスマス献金実行委員長 和田 芳子)

報告

チャリティーラン2022

みんなが共に幸せに生きていく社会を目指して

秋晴れの空の下、約300名のランナーと約100名のボランティアが名城公園に集い、第29回名古屋YMCAインターナショナルチャリティーランが開催されました。皆様のご協力により、300万円を超える支援金が寄せられました。レースへの参加費の他、たくさんの企業や個人の方々から大会運営のための支援金や物品をご寄付頂きました。本当にありがとうございました。

今大会に携わる中で、数年前までリーダーとして活動していた自分に立ち戻る機会にもなりました。年間野外活動で出逢ったある少年は、年度当初はブランコの順番待ちやクレヨンの貸し借りなどが上手くできませんでした。そんな彼をどうにかしてあげたい一心で、試行錯誤しながら支援にあたった記憶があります。そして、年度末には「次貸して」「ありがとう」と言うことができるようになったあの



喜びは今でも忘れられません。

「障がい＝何もできない」というイメージがもたれがちですが、適切な支援と多くの学びの場があることで、彼らの可能性はさらに大きく広がるのではないかと思います。来年、本大会は第30回を迎えます。さらに多くの人に参加していただき、障がいの有無に関わらずみんなが共に幸せに生きていくことのできる社会を目指す一歩となることを願っています。

(実行委員長 福原 汐音)



結果速報

ご参加・
ご支援に感謝！

チームレースの部(27チーム参加)

- | | | |
|-----|-------------|--------|
| 第1位 | 瑞陵高校サッカー部 | 34分02秒 |
| 第2位 | 栄ロータリーと南山寮 | 35分57秒 |
| 第3位 | 名古屋ロータリークラブ | 37分08秒 |

個人レースの部(99名参加)

詳細報告は別途報告書にて

支援金総額 **3,148,914円**

報告

チャリティーゴルフ

チャリティーゴルフに120余名参加！

11月10日(木)、三重県の鈴鹿カンツリークラブにて「名古屋YMCAチャリティーゴルフ2022」が開催されました。今年は名古屋YMCA創立120周年にちなんで120名を目標に参加者募集を行なったところ、123名のお申込みいただきました。

当日は晴天に恵まれ、グリーンがまぶしく光る中、和気あいあいとプレーが行われました。今回は過去最大人数の規模でしたが、怪我人もなく、皆様のご協力のお陰で賑やかな大会となりました。参加費や、ワンオンチャレンジ寄付などでいただいた支援金(総額収益416,772円)は、貧困児童対策としての学童キャンプ・留学生支援・東日本大震災を風化させないための啓発活動に用いさせ



ていただきます。特に今回は、一緒にプレーされた仙台YMCAの村井総主事より東北の現状を伺えたことで、本大会の趣旨をより深く共有することができたと思います。

これからも皆様のご支援を大きな支えとして、学童キャンプの実施他このイベントの目的達成のために努力して参ります。
(ボランティアセンター 渡邊 りいこ)

成績 優勝 関口 儀彦さん 準優勝 仲島 和孝さん

審査速報

クリスマスカードコンテスト

第46回「平和の使者」クリスマスカードコンテストには、幼児から成人までの幅広い年齢層の方々から720点のご応募をいただきました。11月20日に審査会が行われ、入選作品が選ばれました。またその中から、特賞15点が選出されましたが、どの作品もひとりひとりの思いが込められた素敵な作品ばかりで、審査員の先生方も選出に苦労

されていました。詳細は次号でお知らせいたします。

今後は12月11日(日)に特賞受賞者の表彰式が行われ、12月20日(火)～25日(日)の間、「市民ギャラリー矢田」(東区大幸1-1-10 カルポート東)にて入賞作品の展示会が実施されます。ぜひご来場ください。

(コンテスト事務局 谷口 みはる)



総主事コラム

ワールドカップカタール大会開幕

Football makes the boy an adult, and makes the adult a gentleman.

世界最大のスポーツイベントであるワールドカップサッカーが開幕いたしました。このコラムが届く頃には、ベスト16入りが決まり、日本中が熱狂していることを期待しています。

しかし世界では、カタールでの開催に多くの抗議の声が広がっている事実を、日本の報道ではほとんど見ることがありません。ご存じのようにカタールは中東の砂漠地帯にある国で、1993年日本がワールドカップ初出場をかけた対イラン戦で引き分けに終わった「ドーハの悲劇」で有名な産油国です。灼熱のグラウンドで勝負を終えた選手たちが、汗を拭うことも忘れ呆然と倒れこむ姿が今も目に焼き付いています。

抗議の原因は、誘致に際してオイルマネーを用いた多くの不正が行われたことに始まり、冷房付きのスタジアム建

設に際し、移民労働者が過酷な労働条件で働かされていたこと、性的少数者(LGBTQ)に対する人権侵害が指摘されています。そのことに対して、フランスではパリやマルセイユ、リヨンなどの主要都市でパブリックビューイングが中止され、オーストラリア代表チームは人権問題を非難するメッセージ動画を公開しました。カタールでは同性愛は違法。イングランドやフランス、ドイツなどの主将は、多様性や反差別を意味する「One Love」と記された腕章を着用する予定であり、デンマークは抗議の意を込めて、黒を基調としたユニホームを作製したそうです。スポーツにイデオロギーや政治を持ち込まないとの意見もありますが、国際大会は平和を前提に行われるものであり、その根底には人権が尊重されていることがあります。今起こっていることに対して、何も知らないことや関心を持たないこと、知っていて沈黙するのは人権侵害に加担するのと同じです。

「サッカーは少年を大人にし、大人を紳士にする」スポーツと言われています。日本代表を応援するのと同様に、人権侵害を受けている人々に寄り添える紳士でありたいと思います。
(中村 隆)

拠点
報告

名古屋YMCA日本語学院

名古屋港防災センターを見学しました

初級の学習を終えた学生たちが、港区にある名古屋市港防災センターを見学しました。

この施設では、地震、台風、津波などの自然災害や火災についての知識を深め、それに対処する方法を身につけることができます。母国で地震を経験したことがない学生も、日本で過去に大きな地震があり、多くの人が亡くなったことは知っています。しかし、地震が起きたときどうすればいいのか、普段から何を準備すればいいのかということは

わかりません。教室で先生の話を聞くだけではなく、こちらの施設で体験することで、より理解が深まります。

見学後のアンケートでは、「自然災害はとても怖いと思いました」「地震や台風や火事の時、どうすればいいか学びました」「防災訓練をすれば、本当に災害が起きたときにあわてません」といった感想が見られました。学生たちの防災に対する意識が高まり、有意義な活動となりました。

(主任教員 犬飼 英男)

拠点
報告

名古屋YMCA日和田キャンプ場

“YMCAリーダー魂”は世代を超えて

日和田キャンプ場クローズ・火祭りキャンプには、ユースボランティアリーダー、OBOG、ワイズメン、会員のみなさまなど、51名の方にご参加いただきました。日和田キャンプ場開設当時のリーダーも遊びに来てくれ、30数年ぶりのキャンプ場を楽しんでいただけたようでした。

夜に行われた火祭りでは世代を超えて一つの火を囲み、



歌って踊っての楽しい時間となりました。どの世代でも、いくつになってもリーダーたちは、仲間と一緒に自然の中でワイワイしたり、火を囲んで盛り上がりたり、そんな時間が楽しいと思える気持ちを持っていて、相手を思いやる心を持っています。様々な世代が集まることで、そのことが昔から変わらずにYMCAのリーダーらしさなのだと感じられました。

日和田キャンプ場改修に着手

来年2023年に40周年を迎える日和田高原キャンプ場では、今年の秋から改修工事をいたします。名古屋YMCA120周年記念募金からご支援いただき、トイレ、シャワーをより使いやすく、きれいにします！なお、この募金からは、中高生キャンプ、学童キャンプへの支援も行われました。多くのみなさんからのご支援いただき、現在513万6392円のご芳志をいただいております。1000万円を目標に募金を集めていますので、今後ともみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

(日和田キャンプ場長 遠藤 恵美子)



維持会員感謝・ご寄付感謝

(2022年10月21日～2022年11月20日)

維持会員(継続)

笠井 康助 鈴木 浩之 谷川 修 野村 靖子
松本 勝 松本 淳子 榊原 康成 榎田 勝利
林 左希也

一般寄付

長縄 老子

早天祈祷会

日時 12月6日(火) 7:45～8:30 会場 名古屋YMCA本館
奨励 日本基督教団 熱田教会 小林 光 牧師

ワイズコーナー 12月クリスマス例会の予定

名古屋	12月10日(土) 17:00～	名古屋ガーデンパレスホテル
名古屋東海	12月11日(日) 17:30～	ラ・スースANN
名古屋南山	12月 8 日(木) 19:00～	「浜木綿」山手通り本店
名古屋グランパス	12月10日(土) 17:30～	今池ガスビル「ガス燈」

お問い合わせ

名古屋YMCA 052-757-3331
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530
南山ファミリーYMCA 052-831-6968
南山幼稚園 052-831-8271
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院 052-531-0077
発達サポートYMCAつるさと 052-823-2021
かりやYMCA保育園 0566-62-8227



<https://nagoyaymca.org>

名古屋YMCA
使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2022年度聖句

「主に望みをおく人は新たな力を得
驚のように翼を張って上る。」
(イザヤ書40章31節)